

# JL492BP エアールGTI 組立手順

このたびはエアールをお買い上げいただきありがとうございます。  
組み立てる前に下記を良く読んで組立をしてください。

箱に入っているパーツを確認します。(3番、7番、8番は組まれています)

NO	品番	品名	数	価格/1個
1	JL434BP-MP	メインパイプ ホールトップ付	1	16,800
2	JL4340-BP	サイドパイプ 先端パーツ付右	1	10,500
2	JL4341-BP	サイドパイプ 先端パーツ付左	1	10,500
3	JL443	ALジョイント-B	1	2,625
4	JL492-1	GTI用サイドベース右	1	4,200
5	JL492-2	GTI用サイドベース左	1	4,200
6	JL449-50	連結ボウルベース溶接品	1	2,100
7	P05-08	M8SPW	2	9
8	P01-8-25	M8×25+ナベ	2	42
9	P02-6-40	M6×40+皿	2	40
10	P06-06	M6W	2	5
11	P15-06	M6ナイロン	2	65
12	P02-8-30	SUSプラス皿 M8-30	2	65
13	JL436-09	SUS大ワッシャー-M8 8.5*25*2t	6	21
14	P15-08	SUSナイロンナットM8	2	105
15	JL492-4	結束バンド 黒 445mm	1	210
16	JL454	ラバークッション	2	630
17	P17-10	タングピンM8-60	1	210
18	6779	Sプリング(30 )	1	31

パイプに付いている交換パーツについてはお問合せください。

使用する工具 スパナ10.13番もしくはモンキーレンチ カッター、 +ドライバー ドリル6.1 、8.1 シリコン材
---

組立をする前に完成写真をよく見て、全体のイメージを頭の中で作ってください。  
各ネジ類を締める際は潤滑剤等を塗付して締めるようにしてください。

## 組立手順

### 1. GTI用サイドベースの取付け(艇体と取っ手の間に挟み固定)

取っ手に付いているクーラントタンクを外します、取っ手とホースを固定している結束バンドを切ります。  
取手を止めている4つのボルトを外し取手を取り外します、この時ナット、ワッシャーを下に落とさぬよう気をつけてください。  
取っ手から黒い蛇腹パイプを取り外します。(2本)  
取手を固定していた穴にサイドベースの両端の穴を合わせボルト&ナットで動かないように仮固定します。  
サイドベースは左右ありますので注意してください！ ヒッチ部分が下方向に向きます。  
サイドベースを固定したらベース中央の穴にドリル(刃8.1ミリ)にて艇体に穴を開け、皿ビスM8-30、大ワッシャー-M8、ナイロンナットM8にて締めます。皿ビスを固定したら仮固定していた両端のボルト&ナットを外します。  
取手に蛇腹パイプを取り付け、艇体にボルトで取手を取り付けてますが、この時裏側(ナット側)のワッシャーは付属の大ワッシャーを使用してください。  
最後に結束バンドでホースを元のように固定しタンクと付けて完了です。

**注)長時間エンジンをかけたまま横転してますと、取手の有無に関係なく艇体内に水が浸入する恐れがありますので復元しましたら、すみやかに確認をし排水してください。**

### 2. 連結ボウルベースの取付け

取り付け位置は後端のモール材とデッキマットの隙間部分で艇体の裏がへこんでボルトナットが締めれる位置になります。  
**注)この時ナットが締めれる位置が必ずデッキ裏側を確認してください、位置がズレていますとナットが締めれなくなります。**  
ドリル(刃6.1ミリ)で穴を明け、回りのバリを取り除きシリコンを付け、連結ボウルベースを上から皿ビス、下からM6ワッシャー、M6ナイロンナットで締めます。

最後にサイドパイプにラバークッションを通しサイドベースのヒッチへサイドパイプのクイックヒッチカブラーをジョイントしてメインパイプの下の所はタングピンとSPRINGにて連結ボウルベースに取付して完成です。

**注. ALジョイントの部分の+ナベビス頭が上側にくる向きにサイドパイプを付けてください(ステッカー後方向き)**

PWC本体のメーカーによる艇体変更があった場合は取付できない場合があります。  
装着等、不具合が生じた場合はお買い求めの販売店様へご連絡ください。

#### 使用上の注意

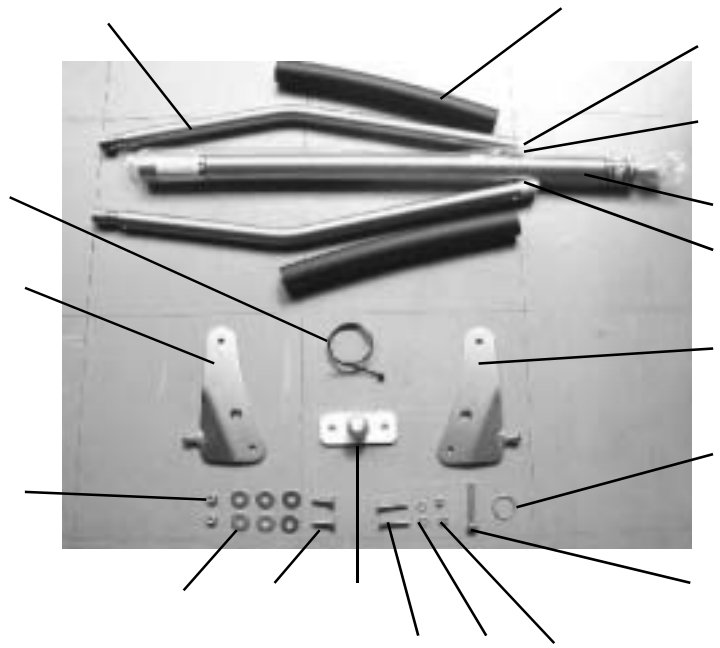
**ウェイクボード以外は絶対にトローイングしないでください、破損の原因になります。**  
トローイングをする前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますと艇体等破損の原因になります。  
トローイングをしない時は安全のため必ずエアール本体をはずして走行してください。  
トローイング中は、複数名乗員し後方(ボーダー等)の安全を確認してご使用ください。  
艇体の肉厚が薄い艇は取付の際注意してください艇体にヒビが入る恐れがあります、その際は使用をやめてください。

第三者へエアールの転売または譲る際は必ずこの取扱説明書、注意事項書等も一緒に添付してください。



## 完成写真

ウェイクボード以外は絶対にトローイングしないでください！破損の原因になります。  
 その他使用上の注意をご確認ください。



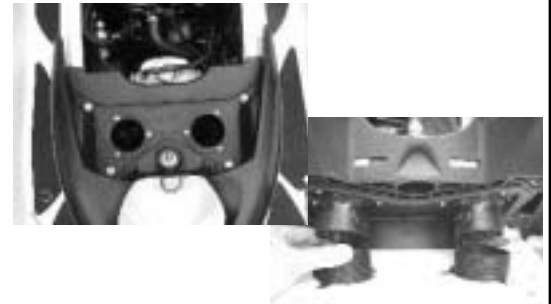
## GTI用サイドベースの取付



クーラントタンクを外します。



取っ手とホースを固定している結束バンドを切ります。



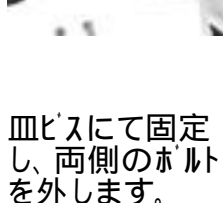
取っ手を外し、蛇腹を外します。



サイドベースを仮組します。



中央の穴にドリルで穴を開けます。



皿ビスにて固定し、両側のボルトを外します。



蛇腹を付け、取っ手を艇体へ取付け結束バンドとタンクを付けて完了

## 連結ホルダーベースの取付



取り付け位置は後端のモール材とデッキマットの間隙部分で艇体の裏がへこんでボルトナットが締められる位置になります。  
 ドリル(刃6.1ミリ)で穴を明け、回りのバリを取り除きシリコンを付けビスで固定



注)この時ナットが締められる位置か必ずデッキ裏側を確認してください、位置がズレていますとナットが締められなくなります。

艇体取付パーツですので使用している間にネジ、ボルト等のゆるみが生じ、そのまま使用しますと艇体にヒビがはいりますので必ず点検し、ゆるんだ際は増し締めをしてください。

艇体の老化によりポール取付部にヒビ損傷等がでる場合がありますあらかじめご了承ください。

このポールではバナナボート、スキーバスケット、PWC等ウェイクボード以外は絶対にトーイングしないでください。艇体やポールが破損します。

万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。上記についてご不明の点、取付について不安な方はお買い求めの販売店までお問い合わせください。  
(有)ファクトリーゼロ

## AIR POLE シール取扱

横長の「AIR POLE」シールはサイドパイプにラバークッションを通した後に完成写真のようにお貼りください。

貼った後、1日間は使用しないでください、剥がれやすくなります。



# 取扱上の注意事項

**ご使用前に必ず熟読しお守りください！ 取扱説明書、パーツ表等は大切に保管してください。**



バナナボート、ビスケツ、ジェット等ウェイクボード以外は絶対にトーイングしないでください、破損の原因になります。



艇体側各取付部にガタツキが生じた場合は即座にトーイングを中止しボルト、ナット等の増し締めをしてください、そのまま使用しますと破損の原因になります。



トーイング中は、乗員定員内にて複数名乗員しボーダー等後方の安全を確認してご使用ください。



サイドパイプ式のラパークッションはトーイング中、衝撃等でズレることがありますので必ずパイプ部を握ってください



サイドパイプ式ではトーイング中キックカブラーに触れないよう注意してください、万一カブラーが外れますと艇体が壊れる恐れがあります。

**トーイングをする前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますと艇体等破損の原因になります。またパイプ取り付け部のピンやカブラーが(半がかりでなく)正しくしっかり装着されているか確認してください。**

**艇体に取付し試走後、必ず各部ネジ、ボルト類を確認をしてください。**

トーイングをしない時は安全のため必ずエアール本体をはずして走行してください。

ポール脱着後は艇体側各取付凸部にご注意ください。

メインパイプやヒッチポールベース等にジェットランチャー等のランチングフック、ロープ等は絶対にかけないでください。

ケガ等防止のためドライバー、ボーダー等、乗船時は必ずライフジャケット、グローブ&ブーツを着用の上ご使用ください。

プレート式ではメインポールを外している時、絶対にベースに手をかけないでください、曲がる場合があります。

ポールの装着、未装着にかかわらず艇が転倒した際は水が艇内に浸入します、すみやかにメーカー指示通りに艇を復元し帰港してください。

ご使用後は各部真水で洗い、よく拭いてから保管してください。

定期的エアール各部分が磨耗していないか等を確認して、磨耗していた時はすみやかに部品を交換してください。そのまま使用しますと事故、破損等の原因になります。

万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。

不明な点、その他お問い合わせありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。